

FEEL Do フォーラム 2024

「ともに考え、ともに創ろう、福祉コミュニティ」実践報告会

日本でも世界各国でも、社会全体で抱えているものの解決できていない問題はたくさんあり多様化、重度化しています。自然災害、少子高齢化、労働不足、環境汚染、医療や福祉の未整備、インフラ老朽化、生活困窮、ジェンダー、いじめなど私たちの身近には本当に多くの課題があります。

日本では、こう言った課題の解決と地域共生社会の実現に向けた取り組みが叫ばれています。すでに複雑化・複合化しているケースへの対応を主眼に置いた行政や民間福祉、まちづくり団体などによる支援体制と問題解決への取り組みが多く見受けられます。

地域生活課題の解決に向けて、地域を受け皿に住民を支援活動に巻き込むような方向だけではなく「私・私たちから始まる」ようなソーシャルワーク機能をより発揮する取り組みが必要なのではないのでしょうか。これまでも地域ではソーシャルワーカーが、地域生活課題を抱える人が地域で暮らしていけるよう関係者で検討する場を設け、試行錯誤しながら直接的また間接的に様々な支援や取り組みを行ってきました。同時に、予防的視点を持った取り組みも行って来ました。福祉学習機会の提供など無・未関心層へのアプローチも行っています。

今回の FEEL Do フォーラムでは、地域課題の本質や市民の関心事、地域の実情を踏まえ「課題の解決を目指す取り組み」や「人・くらしを中心に捉えたまちづくり」「〇〇から生み出されるつながりや支援の連鎖」「転ばぬ先の杖を自ら準備する」などの取り組みについて、その着眼点や創意工夫について学びます。

日時

11月5日(火)

13時30分～16時30分

開催形式

オンライン

*ウェブ会議サービス Zoom を使用します

参加対象

- ・社会福祉協議会職員
- ・地域づくりやコミュニティづくりに携わる方

お申し込み

お申し込みフォーム (QR コードリンク先) よりお申し込みください。

- ・締切…10月29日(火)
- ・参加費は無料です



プログラム

1. 開会
 2. リレートーク
- * 話題提供者 (詳細は裏面をご覧ください)

菅原 清香

くらしの学びサポートオフィス HumanBeing
代表

山下 弘彦

日野ボランティア・ネットワーク 代表

小谷 太喜

大田市社会福祉協議会 地域福祉課
コミュニティソーシャルワーカー

篠原 辰二

一般社団法人 Wellbe Design 理事長

千川原 公彦

ウェザーハート災害福祉事務所 代表

宮道 喜一

NPO 法人まちなか研究所わくわく
代表理事・事務局長

鳴海 孝彦

八戸学院大学短期大学介護福祉学科 准教授

3. フリートーク
4. 閉会



主催・お問い合わせ先 一般社団法人 FEEL Do

大阪府大阪市城東区鳴野西 4-9-17-902 <https://www.feeldo.org/>
電話：080-1811-6568(担当・菅原) メール：office@feeldo.org

リレートーク詳細



広域災害への備えと災害中間支援組織

千川原公彦（山形県）

近年、複数の自治体が被災する広域災害が目立ちます。令和6年7月豪雨の山形県等を事例に、都市部と農村部・災害ボランティアセンターと地域支え合いセンター等、多角的視点の必要性和課題について考えます。

個別避難計画の策定支援の実践から

篠原辰二（北海道）

避難行動要支援者に対する個別避難計画策定支援で得られた自治体の職員の声を踏まえ、北海道内において助言している取組のポイントとなる視点について紹介します。

輪島からの系譜～地域が／地域でつながる

山下弘彦（鳥取県）小谷 太喜（島根県）

2007年能登半島地震後、輪島から各被災地に個別訪問の手土産として贈られた「和みバッグ」。地域と地域をつなぎ、被災した地域で人と人をつなぐ活動を受け継いだ大田市での活動、その取り組みの意義とは？



福祉有資格者が減少することで私たちの仕事って変わる？

鳴海孝彦（青森県）

社会福祉士、介護福祉士を目指す学生が減少しています。確かな学びを経験してきた人たちが減っていくことは、福祉関係者の仕事の仕方に関係があるのではと考え、減少に歯止めをかける方法について、八戸学院大学短期大学部での取り組みを紹介します。

地域の課題を共有する地域円卓会議の実践

宮道喜一（沖縄県）

那覇市における「小学校区まちづくり協議会」と地域の困りごとを社会課題として共有する「地域円卓会議」について、那覇市石嶺小学校区での実践を紹介します。



『防災と食』を通して生まれたつながり

菅原清香（宮城県）

防災クッキング教室や防災レシピカレンダー作成など、『防災と食』というテーマのもと活動を推進する中で垣間見えた、地域住民同士・活動に取り組む人同士のつながりづくりについて紹介します。



～FEEL Do フォーラム 2024 呼びかけ人～

- | | |
|--------|--|
| 栗原 英文 | 一般社団法人 FEEL Do 代表理事（大阪府） |
| 幸喜 穂乃 | 合同会社 Happy Joy 代表社員（沖縄県） |
| 佐々木 優花 | 宮城学院女子大学 助手（宮城県） |
| 篠原 辰二 | 一般社団法人 Wellbe Design 理事長（北海道） |
| 白鳥 孝太 | 社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会
鳥取県災害福祉支援センター 災害支援専門官（鳥取県） |
| 菅原 清香 | くらしの学びサポートオフィス HumanBeing 代表（宮城県） |
| 千川原 公彦 | ウェザーハート災害福祉事務所 代表（山形県） |
| 椿原 恵 | 社会福祉法人倉敷市社会福祉協議会 統括専門員・地域福祉課 課長主幹（岡山県） |
| 鳴海 孝彦 | 八戸学院大学短期大学介護福祉学科 准教授（青森県） |
| 宮道 喜一 | NPO 法人まちなか研究所わくわく 代表理事・事務局長（沖縄県） |
| 山下 弘彦 | 日野ボランティア・ネットワーク 代表（鳥取県） |